

## アーガイル・ユニバーサル・バブル・チューブ

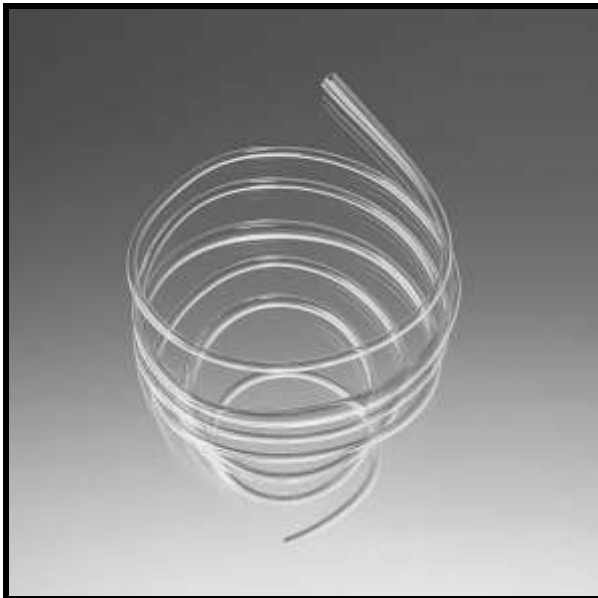
### 再使用禁止

#### 【禁忌・禁止】

<使用方法>

- 1.再使用禁止
- 2.本品をアルコール等の有機溶剤と接触させないこと。[アルコール含有消毒剤及び脱脂目的によるアセトン等の有機溶剤に接触すると強度が低下し、亀裂が生じるおそれがあるため。]
- 3.本品に使用されている素材に対し、アレルギー体質又はかぶれやすい患者には使用しないこと。

#### 【形状・構造及原理等】



本品は接続用チューブである。チューブの切断箇所により内径を2種類（ファネル型あるいはテーパ型）とすることができ、それぞれの適合チューブ径を選択できる。

本品は、ポリ塩化ビニル（可塑剤：フタル酸ジ（2-エチルヘキシル））を使用している。

内径(mm)	ファネル型	テーパ型
	適合チューブ 外径(mm)	適合チューブ 内径(mm)
4.8	5.5～7.0	8.5～10.0
7.1	7.5～10.0	11.0～13.0

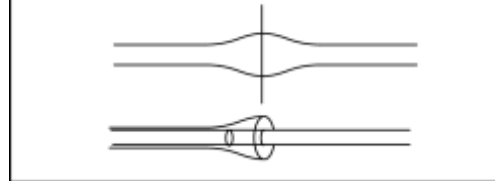
#### 【使用目的又は効果】

本品は、吸引器や回収容器等を体外で接続するために用いる。

#### 【使用方法等】

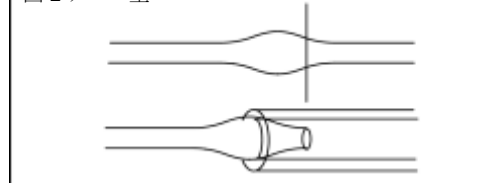
- 1.チューブには90cm間隔でバブル（ふくらみ）がついており、バブルの中央部で切断するとファネル状、バブルの隣接部で切断するとテーパ状の接続端が得られる。
  - 1)この箇所を切断すると接続部がファネル状になる（図1）。

図1 ファネル型



- 2)この箇所を切断すると接続部がテーパ状になる（図2）。

図2 テーパ型



- 2.各種の器具類、チューブ類との径を合わせて、しっかり接続する。

#### 【使用上の注意】

##### 1.重要な基本的注意

- 接続部の漏れや外れに注意し、適宜増し締め、締め直し等の適切な処置を行うこと。[接続部は使用中に緩むことがあるため。]
  - 全操作中に、穿刺具、メス、ハサミ、縫合針等をチューブに接触させないこと。[傷付けて液漏れが生じるおそれがあるため。]
  - チューブを折り曲げた状態、チューブが扁平した状態で使用しないこと。[接合部が外れるおそれがあるため。]
- ※●本品はMR Safe であり、一般的なMR検査による影響はない。

##### 2.不具合・有害事象

本品を使用中に、以下の不具合・有害事象があらわれることがあるので、異常が認められたら直ちに適切な処置をすること。

###### 1)不具合

機器の破損/変形、閉塞、接続外れ

###### 2)有害事象

組織の損傷、感染等

#### 【保管方法及び有効期間等】

##### 1.保管の条件

室温下で、水濡れに注意し、直射日光及び高温多湿を避けて保管すること。

##### 2.有効期間

包装上に記載（自己認証（当社データ）による）。

#### ※【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

※製造販売業者：

※カーディナルヘルス株式会社

カスタマーサポートセンター：0120-917-205